

平成 27 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 日本ファルコム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 近藤季洋  
(コード番号: 3723 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 中野貴司  
(TEL. 042-527-0555)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年11月13日に公表した平成27年9月期（平成26年10月1日～平成27年9月30日）の業績予想を下記の通り修正いたします。

#### 記

(1) 平成 27 年 9 月期（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,000	百万円 750	百万円 750	百万円 483	円 銭 46.98
今回実績値 (B)	1,600	700	700	451	43.87
増減額 (B - A)	△400	△50	△50	△32	—
増減率 (%)	△20.0	△6.6	△6.6	△6.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 9 月期)	2,541	1,302	1,303	773	75.28

(2) 業績予想修正の理由

中長期的な観点から「軌跡」「イース」シリーズに続く新シリーズの確立を最優先し、完全新作タイトル「東京ザナドゥ」を内容の濃い、質の高いゲームにするため、制作に時間と人員を投入し、当初「イース」シリーズ最新作と「東京ザナドゥ」2タイトルのリリースを予定していましたが、最終的には「東京ザナドゥ」1タイトルのリリースとなり、業績見通しを修正いたしました。

「東京ザナドゥ」は完全新作タイトルにも関わらず、東京ゲームショウにおいて日本ゲーム大賞フューチャー部門を受賞するなど評判が高く、販売も順調ですが、2タイトル分の売上を補うには至りませんでした。一方、旧タイトルのPCゲーム英語版や、中国ゲーム大手「Changyou.com」との中国市場におけるモバイルアプリのリリース契約締結、他社とのコラボレーション企画を実施するなど、ライセンス部門が好調だったため、営業利益、経常利益、当期純利益については計画を若干下回る予

定です。

以上の結果、売上高は1,600百万円、営業利益は700百万円、経常利益は700百万円、当期純利益は451百万円にそれぞれ修正いたしました。

(注) 今回の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上